

滑川町立福田ふくだ小学校

社会奉仕体験



第3学年

特色

本校の校区内には、天然記念物ミヤコタナゴの生息が最後に確認された南谷沼がある。本校の3年生は、総合的な学習の時間で地域の自然について、社会科で町の魚ミヤコタナゴについて学習しており、南谷沼の周囲の環境整備・保全活動を滑川町及び地域住民の方々と一緒にを行うことにより、児童の地域環境への関心を高め、郷土愛を育む。

児童生徒の感想

この沼を、またミヤコタナゴが住めるようにしたい。また、滑川町の自然を守っていききたいという思いが強くなった。

地域の方が、沼のために一生懸命取り組んでいることを、私たちも感じる事ができた。

沼の周りをきれいにして、清々しい気持ちでした。この沼を、そして町の環境を、もっと良くしていこうと思った。

成果

沼清掃の体験を通して、地域の方々との交流を深めることができました。また、環境整備の重要性に気付くとともに、地域に貢献する喜びを実感し、郷土を大切にしたいと感じることができた。